

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① うみで貝をひろった。

かい

② 新しい住居をさがす。

じゅうきょ

③ つくえの下にねこがいる。

した

④ 高い山にのぼる。

たかい

⑤ 自てん車にのるれんしゅうをする。

じてんしゃ

⑥ えきの売店で水をかう。

ばいてん

⑦ 大きな音で目を覚ます。

さます

⑧ くつのひもを結ぶ。

むすぶ

⑨ 服が破れる。

やぶれる

⑩ あの店は評判がよい。

ひょうばん

⑪ テストの前は不安になる。

ふあん

⑫ このくつは足にぴったり合う。

あう

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

①

非

8

画

②

黒

11

画

③

酒

10

画

④

計

9

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① みんなのしあわせをねがう。

願う

② 前に一步すすむ。

進む

③ いけんをのべる。

述べる

④ あめをななつもらった。

七つ

⑤ 朝、校ていにみんながあつまる。

集まる

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 新築

ウ

② 消灯

エ

③ 救助

ア

④ 利害

イ

⑤ 最大

ウ

五

部首がつく漢字を□に書きましよう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

糸

(いとへん)

①

給

きゅう

食

②

続

つづ

く

才

(てへん)

③

技

ぎ

術

④

招

まね

く

六

反対の意味のことを、「」から
えらんで漢字で書きましよう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「ゆしゅつ げんぜい しゅかん ふくすう
へんどう」

①

増税 ⇄

減

税

②

固定 ⇄

変

動

③

客観 ⇄

主

観

④

単数 ⇄

複

数

⑤

輸入 ⇄

輸

出

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① くまもとけんには、火山がある。

熊本県

② げんざいの時こくを知る。

現在

③ 先生にはなたばをわたす。

花束

④ 太陽がてる。

照

⑤ ふくかいちようにえらばれた。

副会長

⑥ 生きもののいのちを大切にする。

命

⑦ しんゆうといっしょにかえる。

親友

⑧ 体重をはかる。

量

⑨ よわい雨がしとしとふる。

弱

⑩ きのはどくがあるものもある。

毒

⑪ はこのなかみをたしかめた。

中身

⑫ ねっしんにべんきようする。

熱心

⑬ ちずを見てみちをさがす。

地図

⑭ 木の上でとりがないている。

鳥

